

## 第16回 東京大学 生命科学シンポジウム

# 趣 意 書

会期：平成28年4月23日（土）  
会場：東京大学 駒場キャンパス 21KOMCEE  
共催：東京大学

第16回 東京大学 生命科学シンポジウム  
実行委員長 多羽田 哲也  
副実行委員長 柴田 龍弘

謹啓

時下、皆様にはおかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、東京大学で毎年開催されます生命科学シンポジウムも今年で 16 回となり、幸いなことに全学的行事として内外に定着し、安定して 600～800 名の参加者を得ております。ここでは毎年、東京大学の多様かつ最新の研究成果を学生や市民の方々にわかりやすく講演するとともに、学内の学生や若手研究者からポスター発表がなされます。今年は、東京大学との共催で 4 月 23 日（土）に駒場キャンパス 21KOMCEE において 8 部局からの講演と、約 200 枚のポスター発表が行われる見通しです。また、次世代の生命科学研究を担う学生や若手研究者に来て頂けるよう、「～来れ若者よ、未来は君たちの双肩にかかっている～」という副題の下、開催することになりました。

そこで、本シンポジウムの開催に当たりまして、何らかの形で皆様からのご協賛をお願いできないかと考えております。シンポジウム開催当初からしばらくは大学本部からの運営費がそれなりに手当てをされておりましたが、ネットワークの事務運営が本部から切り離された 6 年前から、一層の自助努力を求められるようになってきております。ネットワークメンバーが中心となり出版してきた生命科学教科書シリーズの印税も運営費に充てて参りましたが、4 年前からはネットワーク参加の 17 部局が経費を分担するとともに、皆様方にご協賛を頂いて開催して参りました。

このような状況から、自己採算だけでは円滑な運営に困難を来すことが予想され、やむなく皆様からの協賛金や広告（要旨集および Web サイト）でのご支援をお願いする次第でございます。

諸事ご多用の折、誠に恐縮でございますが、本シンポジウムの趣旨にご賛同いただき、ご高配を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

敬具

2016 年 1 月吉日

第 16 回 東京大学 生命科学シンポジウム  
実行委員長 多羽田 哲也  
副実行委員長 柴田 龍弘

- 会議名称 : 第 16 回 東京大学 生命科学シンポジウム
- 会 期 : 平成 28 年 4 月 23 日 (土)
- 会 場 : 東京大学 駒場キャンパス 21KOMCEE
- 参加者数 : 600～800名
- 実行委員長 : 多羽田 哲也 (東京大学分子細胞生物学研究所・教授)
- シンポジウム開催計画の概要 :
  - 各学部より選出された新進気鋭の研究者による公開シンポジウム
  - 大学院生・若手研究者を中心としたポスター発表
- シンポジウム事務局 :

第 16 回 東京大学 生命科学シンポジウム事務局  
東京大学大学院総合文化研究科・教養学部内 生命科学ネットワーク  
TEL: 03-5465-8974, FAX: 03-5465-8838  
E-mail: [info@lsn.u-tokyo.ac.jp](mailto:info@lsn.u-tokyo.ac.jp)

第 16 回 東京大学 生命科学シンポジウム 協賛・広告担当  
東京大学医科学研究所 柴田 龍弘  
TEL: 03-5449-5127, FAX: 03-5449-5128  
E-mail: [tshibata@ims.u-tokyo.ac.jp](mailto:tshibata@ims.u-tokyo.ac.jp)

以下、募集要項、申込み用紙、昨年のシンポジウムの様子等の参考資料を添付致します。

- 第 16 回シンポジウムプログラム (予定)
- 協賛金および広告 (要旨集・Web サイト・講演会場スライド) 募集要項
- 協賛金申込書 (書式 1)
- 要旨集広告申込書 (書式 2)
- Web サイト広告申込書 (書式 3)
- 講演会場スライド広告申込書 (書式 4)
- 第 15 回シンポジウムの報告

## 第16回 生命科学ネットワークシンポジウムプログラム (予定)

- 9:15-9:20 開会挨拶 保立和夫 東京大学理事・副学長
- 講演第1部  
9:20-9:50 座長：多羽田 哲也 教授 (分子細胞生物学研究所)  
先端科学技術研究センター谷内江 望 准教授  
「DNA バーコードによる分子・細胞動態計測のハッキング」
- 9:50-10:20 分子細胞生物学研究所 小林 武彦 教授  
「細胞の若返りの分子機構」
- 10:20-10:50 人文社会系研究科 堀江宗正 教授  
「生命に根ざした思考——哲学・宗教・倫理の歴史から」
- 10:50-11:20 工学系研究科 東 隆 特任准教授  
「超音波を使った新しい診断・治療・在宅医療」
- 11:20-11:30 休憩
- 11:30-12:30 ポスターセッション 1  
12:30-13:30 昼食・軽食  
13:30-14:30 ポスターセッション 2  
14:30-14:40 休憩
- 講演第2部  
14:40-15:10 座長：柴田 龍弘 教授 (医科学研究所)  
医学系研究科 宮崎徹 教授  
「生物学的ゴミの除去メカニズムによる  
新しい疾患治療パラダイム」
- 15:10-15:40 総合文化研究科 渡邊雄一郎 教授  
「植物から見える生物の世界」
- 15:40-16:10 農学生命科学研究科 五十嵐 圭日子 准教授  
「木や草を資源にするための酵素学：  
きのこ・カビに学ぶセルロース系バイオマスの利用法」
- 16:10-16:40 法学政治学研究科 河上正二 教授  
「人工生殖技術と民法学」
- 16:40-16:45 閉会挨拶 福田裕穂 東京大学生命科学ネットワーク長
- 16:45-17:00 休憩
- 17:00-19:00 懇談会、ポスター表彰式

## 協賛金 募集要項

- 会議名称 : 第16回 東京大学 生命科学シンポジウム
- 募集期間 : 平成28年1月20日(水)～4月8日(金)
- 協賛金使途 : 講演要旨集、ポスター、及び、会場設営に充当する。
- 申込方法 :  
別紙、協賛金申込書(書式1)にご記入の上、下記、事務局宛にFAXもしくはメールにてお申し込み下さい。協賛金申し込み受領後、当方から寄付案内をお送りいたします。
- 法人からのご寄附の場合 :  
法人が行った寄附のうち、指定寄附金(※)については、その金額を損金算入することができます。  
※国立大学法人の業務に対する寄附金など、財務大臣が指定した寄附金
- 送付先 : 第16回 東京大学 生命科学シンポジウム事務局 協賛・広告担当  
〒108-0071 東京都港区白金台4-6-1 東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センター  
柴田 龍弘  
TEL: 03-5449-5127, FAX: 03-5449-5128  
E-mail: [tshibata@ims.u-tokyo.ac.jp](mailto:tshibata@ims.u-tokyo.ac.jp)
- お振り込み先 :  
申し込み後、お振り込みに関する書類を送付いたします。案内に従いお振り込み下さい。お振り込み確認後、領収書を発行いたします。
- 問い合わせ先 :  
第16回 東京大学 生命科学シンポジウム事務局 協賛・広告担当  
〒108-0071 東京都港区白金台4-6-1 東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センター  
TEL: (前掲)  
FAX: (前掲)  
E-mail: (前掲)

## 広告 募集要項

### ■ 収支予算案

#### 収入の部

項目	備考	金額
昨年度繰越		¥2,300,000
広告収入	バナー 1ブロック 5万円×6	¥300,000
	講演スライド 1スライド8万×5	¥400,000
広告掲載費	要旨集 (6社、A4 全面 5万×6)	¥300,000
協賛金	一口 5万円×4社	¥200,000
合計		¥3,500,000

#### 支出の部

項目	備考	金額
会場使用料	21 KOMCEE	¥500,000
要旨集印刷費	20 ページ、1000 部	¥300,000
ポスター作成	A2, 100 枚	¥60,000
Web サイト作成	HP	¥400,000
サーバー管理	要旨受付、サーバーメンテ等	¥290,000
会場設営	ポスターパネル、立て看板、設営費等	¥1,950,000
合計		¥3,500,000

## 広告掲載 募集要項 (要旨集)

- 誌 名 : 第 16 回 東京大学 生命科学シンポジウム  
講演要旨集  
(ポスター発表の要旨は含まない)
  
- 部数・判型 : 1000 部 A4 版
  
- 広告料 :  A4 1 ページ (単色) ¥ 50,000  
 A4 半分 (単色) ¥ 25,000
  
- サイズ : 1 ページ 版面 天地 267mm 左右 180mm  
半分 版面 天地 130mm 左右 180mm
  
- 申込方法 :  
別紙、広告申込書 (書式 3) にご記入の上、下記、事務局宛に FAX もしくはメールにてお申し込み下さい。
  
- 申込期日 : 締切日・・・平成 28 年 4 月 1 日 (金)
  
- データ送付 : 締切日・・・平成 28 年 4 月 8 日 (金)  
(詳細は次ページ、要旨集 広告制作上の注意をご覧ください。)
  
- 広告申込・データ送付先 (問い合わせ先) :  
第 16 回 東京大学 生命科学シンポジウム事務局 協賛・広告担当  
柴田 龍弘  
TEL: 03-5449-5127, FAX: 03-5449-5128  
E-mail: [tshibata@ims.u-tokyo.ac.jp](mailto:tshibata@ims.u-tokyo.ac.jp)
  
- お振り込み先 :  
協賛金申込書受領後、当方から寄付案内をお送り致します。案内に従ってお振り込み下さい。

要旨集への広告掲載

- ・ 広告は1 P と 1/2 P の 2 種あります。

## 1 P の 場 合



版面：天地 267 ミリ  
左右 180 ミリ

◆ご用意いただくもの

- 印刷データ
- 版面：267 ミリ×180 ミリ
- モノクロで制作してください。
- データはイラストレータ  
(文字アウトライン済み)、  
もしくはインデザイン  
もしくは PDF でお願いします。
- それ以外の場合はご相談下さい。
- 紙焼でいただくことも可能です。

## 1/2 P の 場 合



版面：天地 130 ミリ  
左右 180 ミリ

◆ご用意いただくもの

- 印刷データ
- 版面：130 ミリ×180 ミリ
- モノクロで制作してください。
- データはイラストレータ  
(文字アウトライン済み)、  
もしくはインデザイン  
もしくは PDF でお願いします。
- それ以外の場合はご相談下さい。
- 紙焼でいただくことも可能です。



## 広告掲載 募集要項 (Web サイト)

■ Web ページ : 第 16 回 東京大学 生命科学シンポジウム  
<http://www.todaibio.info>

■ 広告料 : トップページ 1 ブロック分 ¥50,000  
2 ブロック分 ¥100,000

■ サイズ : 1 ブロック 218×60 ピクセル  
2 ブロック 446×60 ピクセル

■ 申込方法 :

別紙、広告申込書 (書式 2) にご記入の上、下記、事務局宛に FAX もしくはメールにてお申し込み下さい。

■ 申込期日 : 締切日・・・平成 28 年 4 月 1 日 (金)

■ 送付 : 締切日・・・平成 28 年 4 月 8 日 (金)

(詳細は次ページ、HP 広告制作上の注意をご覧ください。)

なお、ページ割については実行委員長にご一任頂きますようお願い申し上げます。

■ 広告申込・版下送付先 (問い合わせ先) :

第 16 回 東京大学 生命科学シンポジウム事務局 協賛・広告担当 柴田 龍弘

TEL: 03-5449-5127, FAX: 03-5449-5128

E-mail: [tshibata@ims.u-tokyo.ac.jp](mailto:tshibata@ims.u-tokyo.ac.jp)

■ お振り込み先 :

協賛金申込書受領後、当方から寄付案内をお送り致します。案内に従ってお振り込み下さい。

■ ウェブサイト 広告制作上の注意

<http://www.todaibio.info>



公式ウェブサイトへのバナー掲載

- ・ <http://www.todaibio.info> のトップページに御社のバナーを掲載。
- ・ ご希望のページとリンクを張ります。
- ・ 掲載スペースは2通りあります。

広告効果の高いポスター発表検索画面

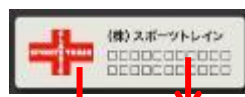
- ・ ポスター要旨は冊子を作成しておりません。参加者は検索結果を各自プリントアウトし持参する予定です。従って、より広告効果が高いと思われます。

2 ブロックの場合



ロゴ 社名 コピー

1 ブロックの場合



ロゴ 社名+コピー

◆ご用意いただくもの

- ロゴデータ (カラー: RGB)
- 社名日本語表記
- 社名英語表記
- コピー (19文字×3行=57文字)
- リンク先のアドレス

◆ご用意いただくもの

- ロゴデータ (カラー: RGB)
- 社名日本語表記
- コピー (11文字×2行=22文字)
- リンク先のアドレス

## 広告掲載 募集要項（講演会場スライド）

- 誌 名 : 第 16 回 東京大学 生命科学シンポジウム  
講演会場スライド広告
  
- 広告料 :

1 スライド (カラー)	¥ 80,000
2 スライド	¥100,000
3 スライド	¥120,000
4 スライド	¥140,000
5 スライド	¥160,000
  
- サイズ : 1 スライド  
(Microsoft Power point などの“画面に合わせる 4 : 3”相当のサイズ)
  
- 申込方法 :  
別紙、広告申込書（書式 4）にご記入の上、下記、事務局宛に FAX もしくはメールにてお申し込み下さい。
  
- 申込期日 : 締切日・・・平成 28 年 4 月 8 日（金）
  
- データ送付 : 締切日・・・平成 28 年 4 月 15 日（金）  
(詳細は次ページ、要旨集 広告制作上の注意をご覧ください。)
  
- 広告申込・データ送付先（問い合わせ先） :  
第 16 回 東京大学 生命科学シンポジウム事務局 協賛・広告担当  
柴田 龍弘  
TEL: 03-5449-5127, FAX: 03-5449-5128  
E-mail: [tshibata@ims.u-tokyo.ac.jp](mailto:tshibata@ims.u-tokyo.ac.jp)
  
- お振り込み先 :  
協賛金申込書受領後、当方から寄付案内をお送り致します。案内に従ってお振り込み下さい。

## ■ 講演会場スライド広告 広告制作上の注意



講演会場メインスクリーンに、講演スライド広告を流します。（昨年の会場の写真）

### ■ スライド作成とファイル形式

Microsoft Power Pointなどで作成したスライドをPDFに変換したファイルと、元のスライドソフトで作成したファイル（pptまたはpptx）をメールで送ってください。元のスライドソフトのファイル形式が、pptまたはpptx以外の場合は、PDFファイルのみメールで送ってください。

FAX 送信先：  
事務局 宛

書式 1

第 16 回 東京大学 生命科学シンポジウム

協 賛 金 申 込 書

第 16 回 東京大学 生命科学シンポジウム  
実行委員長 多羽田 哲也（東京大学分子細胞生物学研究所）殿

趣旨に賛同し、第 16 回 東京大学 生命科学シンポジウムとして下記の通り協賛金を寄付いたします。

金 円也

貴 社 名： \_\_\_\_\_

ご 所 属： \_\_\_\_\_

責任者氏名： \_\_\_\_\_

御担当者名： \_\_\_\_\_

〒  
住所： \_\_\_\_\_

TEL： \_\_\_\_\_ FAX： \_\_\_\_\_

E-mail： \_\_\_\_\_

事務局：

第 16 回 東京大学 生命科学シンポジウム 事務局

協賛・広告担当： 柴田 龍弘

TEL: 03-5449-5127, FAX: 03-5449-5128

E-mail: [tshibata@ims.u-tokyo.ac.jp](mailto:tshibata@ims.u-tokyo.ac.jp)

〒108-0071 東京都港区白金台 4-6-1 東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センター

FAX 送信先：  
事務局 宛

書式2

第16回 東京大学 生命科学シンポジウム

要旨集 広告申込書

本大会への広告申込について、下記のいずれかに印をつけ、メールかFAXにてご返送下さい。

申し込む  申し込まない

「第16回 東京大学 生命科学シンポジウム 講演要旨集」への広告を下記の通り申し込みます。

■ スペース（該当箇所に印を付けて下さい）

- A4 1 ページ（モノクロ） ￥ 50,000  
 A4 半分 （モノクロ） ￥ 25,000

貴社名： \_\_\_\_\_

ご所属： \_\_\_\_\_

御担当者名： \_\_\_\_\_

〒  
住所： \_\_\_\_\_

TEL： \_\_\_\_\_ FAX： \_\_\_\_\_

E-mail： \_\_\_\_\_

版下送付予定日：平成 年 月 日頃 事務局まで送付します。

事務局：

第16回 東京大学 生命科学シンポジウム 事務局  
協賛・広告担当： 柴田 龍弘

TEL: 03-5449-5127, FAX: 03-5449-5128

E-mail: [tshibata@ims.u-tokyo.ac.jp](mailto:tshibata@ims.u-tokyo.ac.jp)

〒108-0071 東京都港区白金台 4-6-1 東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センター

FAX 送信先：  
事務局 宛

書式 3

第 16 回 東京大学 生命科学シンポジウム

Web サイト 広告申込書

本大会への広告申込について、下記のいずれかに印をつけ、メールか FAX にてご返送下さい。

申し込む  申し込まない

「第 16 回 東京大学 生命科学シンポジウム Web サイト」への広告を下記の通り申し込みます。

■ スペース（該当箇所に印を付けて下さい）

- |                                 |         |          |
|---------------------------------|---------|----------|
| <input type="checkbox"/> トップページ | 1 ブロック分 | ¥50,000  |
| <input type="checkbox"/> トップページ | 2 ブロック分 | ¥100,000 |

貴社名： \_\_\_\_\_

ご所属： \_\_\_\_\_

御担当者名： \_\_\_\_\_

〒  
住所： \_\_\_\_\_

TEL： \_\_\_\_\_ FAX： \_\_\_\_\_

E-mail： \_\_\_\_\_

版下送付予定日：平成 年 月 日頃 事務局まで送付します。

事務局：

第 16 回 東京大学 生命科学シンポジウム 事務局  
協賛・広告担当： 柴田 龍弘

TEL: 03-5449-5127, FAX: 03-5449-5128

E-mail: [tshibata@ims.u-tokyo.ac.jp](mailto:tshibata@ims.u-tokyo.ac.jp)

〒108-0071 東京都港区白金台 4-6-1 東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センター

FAX 送信先：  
事務局 宛

書式 4

第 16 回 東京大学 生命科学シンポジウム

講演スライド 広告申込書

本大会への広告申込について、下記のいずれかに印をつけ、メールか FAX にてご返送下さい。

申し込む  申し込まない

「第 16 回 東京大学 生命科学シンポジウム 講演会場スライド広告」への広告を下記の通り申し込みます。

■スライド数（該当箇所に印を付けて下さい）

- |                                 |          |
|---------------------------------|----------|
| <input type="checkbox"/> 1 スライド | ¥80,000  |
| <input type="checkbox"/> 2 スライド | ¥100,000 |
| <input type="checkbox"/> 3 スライド | ¥120,000 |
| <input type="checkbox"/> 4 スライド | ¥140,000 |
| <input type="checkbox"/> 5 スライド | ¥160,000 |

貴社名：\_\_\_\_\_

ご所属：\_\_\_\_\_

御担当者名：\_\_\_\_\_

〒  
住所：\_\_\_\_\_

TEL：\_\_\_\_\_ FAX：\_\_\_\_\_

E-mail：\_\_\_\_\_

版下送付予定日：平成 年 月 日頃 事務局までメールで送付します。

事務局：

第 16 回 東京大学 生命科学シンポジウム 事務局

協賛・広告担当： 柴田 龍弘

TEL: 03-5449-5127, FAX: 03-5449-5128

E-mail: [tshibata@ims.u-tokyo.ac.jp](mailto:tshibata@ims.u-tokyo.ac.jp)

〒108-0071 東京都港区白金台 4-6-1 東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センター



## 第15回開催報告

平成27年6月27日(土)、武田先端知ビルにて、第15回東京大学生命科学シンポジウムが開催されました。今年は例年よりコンパクトに1つの会場での開催にしましたが、一般の方から学内外の研究者をあわせておよそ600名の参加があり大変盛況なシンポジウムとなりました。また、17の企業・団体からの協賛、8部局からの部局ブースと、2社からの企業ブースのご協力を頂き、参加者の方から「学会のような非常に質の高いシンポジウムであった」という声を頂きました。

講演の部は保立和夫理事・副学長の挨拶に始まりました。今年度のシンポジウム講演は、各分野のパイオニアとして知られております先生方に最先端の研究成果を発表していただくことを趣旨とし、生命科学ネットワークの17部局のうち8部局より教授・准教授陣にご講演いただきました。講演内容は、ガンや認知症など身近な病気から、私たちの体を構成するタンパク質やホルモン、神経系のシミュレーション、魚の回遊モデリングまでと非常に多岐に渡っており、参加者からは「様々な研究分野の話が聞けて楽しかった」、「最新の研究成果が聞けて刺激的だった」などの声が多く寄せられました。また、各講演では聴衆から積極的な質問が寄せられるとともに、活発な議論が展開され、東京大学でおこなわれている幅広い生命科学研究の面白さを学内外の方々に楽しんでいただけたように思います。

また、今年は新たな試みとしてシンポジウム講演の後に、先端医療の基礎から応用・実践にいたる研究開発を効率的に進められるように活動しているTR機構をご紹介します。参加者からは、「TR機構を知れて良かった」、「今度利用したい」等という声を聞くことができ、

東京大学が取り組んでいる試みを皆様に周知し、研究の更なる発展に貢献できるのではないかと感じました。最後に、福田裕穂生命科学ネットワーク長・理学系研究科長の挨拶をもって、講演会は大盛況のうちに終了致しました。

ポスター発表では、大学院生、博士研究員を中心に270題の演題が発表され、会場はどこも大変熱気に溢れていました。至る所で熱心にディスカッションしている様子が見られ、研究分野や学部を越えた研究者間・学生間の交流を促すことができたと思います。ポスター発表者からは「自分と同じ研究をしている他学部の学生と話すことができ、非常に興味深かった」という意見も聞かれ、このような出会いが今後、共同研究などへと発展し、東京大学の生命科学の進展を一層加速してくれるものと期待されます。

午後5時30分からは、同じ会場である武田先端知ビルにて懇談会が開催されました。優秀なポスター発表を行った発表者26名に、一人一人に福田裕穂生命科学ネットワーク長から表彰状と記念品が授与され、受賞者は顔をほころばせていました。また、今回は協賛企業からのRSC賞が併設され、そちらの授賞式も同時に行われ1名受賞されました。懇談会では談笑も交えながら当日のポスター発表や講演についての率直な意見が交わされ、より良いシンポジウムを作るにはどうしたらよいか、学内の異分野間の交流を活発にするためにこのシンポジウムを積極的に活用しよう、などの意見が交わされました。

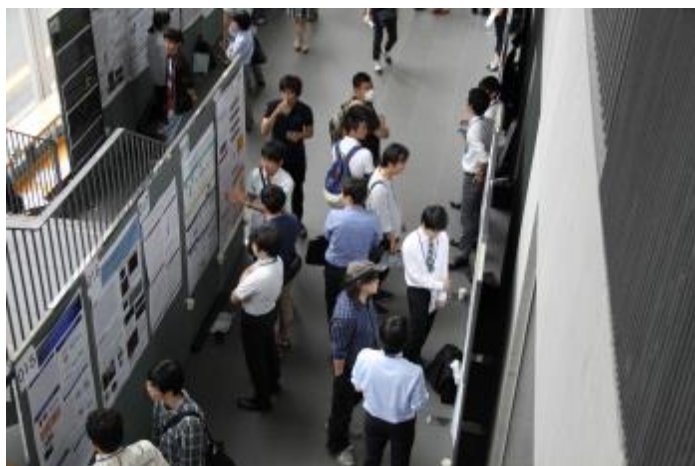
アンケートでは、回答者の約82%と多くの方々から「次回もシンポジウムの企画を希望する」との回答をいただき、学内外の多くの方々に満足していただけたようです。本シンポジウムが生命科学研究者間の学部横断的な交流、学生の進路選択、一般の方々にも生命科学へ関心を持っていただく場として貢献できたのではないかと感じています。

最後に、ご講演いただいた講演者の先生方、座長の先生方、ポスター審査員の先生方、シンポジウム開催にご協力いただいた工学系研究科並びに生産技術研の皆様には深謝いたします。

<ポスター賞受賞者>

(受賞者)	(所属)
小野 岳人	医学系研究科
花房 雄介	薬学系研究科
東 倫之	工学系研究科
赤木 聡介	薬学系研究科
添田 翔	総合文化研究科
住友 嘉樹	医学系研究科
石垣 知寛	医科学研究所
金津 邦彦	薬学系研究科
末岡 拓馬	工学系研究科
井上 昌俊	医学系研究科
Serien Daniela	生産技術研究所 (RSC 賞)
東山 大毅	農学生命科学研究科
中島 勇祐	薬学系研究科
橋本 芳史	医科学研究所
原田一貴	総合文化研究科
牧野 健一	薬学系研究科
吉田 光範	新領域創成科学研究科
中 伊津美	理学系研究科
前川 修吾	生物生産工学研究センター
吉永 葉月	農学生命科学研究科
岩木 慎平	薬学系研究科
梶田 真司	情報理工学系研究科
松野 雄太	農学生命科学研究科
松井 求	理学系研究科
清水 啓介	理学系研究科
田村 優樹	総合文化研究科

以上、26名



ポスター会場では熱心な議論が交わされました。



福田ネットワーク長、高井実行委員長、酒井実行副委員長、津本実行副委員長と  
優秀ポスター賞受賞者の皆さん